

保育士が自由にのびのびと働ける職場を目指して 園児の感心と感動を育てる人材育成を

社会福祉法人感心感動の育成の会

理事長代理 関口 光男氏、園長 對馬 幸子氏



当法人は、新興住宅地である見沼区蓮沼に、はすぬま保育園、はすぬま第二保育園のふたつの施設を運営しています。園児の意欲を引き出し、思いやりを育てる保育方針のもと、子どもたちの年齢や発達に応じて、きめ細やかな保育を行っています。高い保育の質を維持するため、当法人が重視しているのは保育士の採用と人材育成です。「埼玉県多様な働き方実践企業」の認定を取得し、全員女性の保育士48人が長く働ける職場環境を目指しています。

職員の働き方改革を推進 余裕のある職場環境を整備

「感心感動の育成の会」と名付けたのは、子どもたちに感心・感動を体験してほしい、それを共に育てていきたいとの思いからです。認定保育園の当法人では、さいたま市が園児募集を行い、受け入れた園児数等に応じて補助金と保育料が支払われます。そのため経営努力の重点は決められた収入の中で職員の人材と施設設備の充実を図ることにあります。人材面では「埼玉県多様な働き方実践企業」の認定を取得するなど、適正な労働時間や休暇が取得できる働きやすい環境や制度を整備しています。

専門家と相談して人事評価制度を改善 より丁寧な面談が可能に

保育士が楽しく伸び伸びとみんなが仲良く働いていれば、子どもたちも伸び伸び育ちます。そのため、先生それぞれの持ち味を生かせる保育園でありたいと思います。保育士は親御さんとの丁寧な対話と、園児1人1人の個性を受け止め、対応する事が大切です。サポート体制をつくって、保育スキル、対人スキルを育てるのも重要な課題です。意見を言い合え、悩みを相談できる風通しのいい組織運営と人事評価の仕組みが大切です。

財団の専門家派遣を活用し、中小企業診断士の先生に人事評価制度の改善を相談しました。使いやすい

評価表がまとまり、記入時間も大幅に削減できました。

現在は先生たちへの面談に時間をかけられ、丁寧なフィードバックができています。蓮沼地区は、住宅開発が進む中でも、自然が残されているのが魅力です。この地で、これからも子どもたちの感心と感動を育てる事業を発展させたいと考えています。

▼▶当法人は、見沼区蓮沼のはすぬま保育園、はすぬま第二保育園のふたつの施設を運営しています。



◀子どもたちが走り回れる広々とした園庭。元気に遊ぶことで、子どもたちが発散できることも大切な保育です。

支援金融機関

お客さまと伴走し、価値共創に取組みます

専門家派遣は無料で利用できることやコーディネーターに専門家を選んで頂ける点から、お客さま・担当者双方にとって利用しやすい制度です。他分野にわたる専門家があり、様々な相談に対応して頂けます。

本件は人事評価制度を改善したいというご相談を受け本制度をご案内し、お客さまにも非常に喜んで頂きました。

地域金融機関として、お客さまと今後も伴走し成長を支援していきたいと考えております。



◀埼玉りそな銀行
大宮支店営業第二部
青木 孝成氏

プロフィール：社会福祉法人感心感動の育成の会

【所在地】さいたま市見沼区蓮沼1786-1

【設立年月】2015年9月

【事業内容】認定保育園

☎ 048-715-1187 048-699-1641

URL <http://ns-hasunuma.com/>